

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成20年10月16日(2008.10.16)

【公開番号】特開2008-20162(P2008-20162A)

【公開日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-004

【出願番号】特願2006-194372(P2006-194372)

【国際特許分類】

F 2 4 C 1/00 (2006.01)

F 2 4 C 7/02 (2006.01)

F 2 4 C 15/16 (2006.01)

F 2 4 C 7/06 (2006.01)

【F I】

F 2 4 C 1/00 3 1 0 B

F 2 4 C 1/00 3 7 0 B

F 2 4 C 7/02 H

F 2 4 C 15/16 B

F 2 4 C 7/02 5 3 1 B

F 2 4 C 7/02 3 0 1 E

F 2 4 C 7/02 5 1 1 C

F 2 4 C 7/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月3日(2008.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

加熱室の側壁に設けた側部熱媒体供給口から熱媒体を加熱室内に流入させる加熱調理器において、

前記側部熱媒体供給口から流入する熱媒体は、側部熱媒体供給口よりも下方向に向く成分を含み、

前記加熱室に載置する食材トレイを保持するために、

前記側部熱媒体供給口よりも上の位置に第 1 トレイ受けを、

また、前記側部熱媒体供給口よりも下の位置に第 2 トレイ受けを、

設けたことを特徴とする加熱調理器。

【請求項 2】

少なくとも前記第 2 トレイ受けに支持される食材トレイに組み合わせられるものであって、食材をトレイ面から浮かせて支持する食材支持網を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の加熱調理器。

【請求項 3】

操作部及び表示部を備え、前記操作部で調理メニューを選択すると、その調理メニューで使用されるトレイ受けが前記表示部に表示されることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の加熱調理器。